

世界水産物連盟ニュースレター 2023年4月



エンドーサー契約は求めず、ロゴ使用ガイドラインへの準拠 のみが必要に

BAP認証ロゴを使用する為に、従来はエンドーサー契約に署名を頂いておりましたが、今後はエンドーサー契約への署名は必要なくなり、ロゴ使用ガイドラインへの準拠のみが必要になりました。

- -ロゴ使用ガイドラインへの準拠のみが必要に。
- -新規でのBAPロゴ使用を希望する際は、使用方法の確認のため、芝井までご連絡下さい。





スクレッティング社の飼料工場がノルウェーで初めてBAP認証を取得



Skretting Norway社は、同国内の飼料工場として初めて Best Aquaculture Practices (BAP)認証を取得したと、 GSAが発表しました。Skretting社は、すべての主要な大陸で魚やエビの飼料を生産しているグローバルな水産飼料 会社です。

ノルウェーのスタヴァンゲルにある Skretting ASの飼料工場は、BAP飼料基準の要件を満たしており、同工場で生産されるすべてのアクアフィードについて、海洋および陸上原料の厳しい調達要件を含んでいます。

「つまり、養殖場はノルウェーの BAP認証工場から飼料を調達できるようになり、その飼料が責任を持って生産されていることを顧客に伝えることができるようになります。個人的には、 BAP認証の取得を誇りに思うとともに、ノルウェーからBAP認証のアクアフィードを提供できるように、よく実施された徹底的な監査に感謝したいと思います。」と Skretting社の品質管理部長である Nina Flemは述べています。

「これは水産養殖のサプライチェーンにとって非常に重要なステップです。」と、 GSAの欧州市場開発担当ディレクター であるlain Shoneは付け加えました。

BAPは、環境への責任、社会への責任、食品安全、動物の健康と福祉、トレーサビリティを網羅する基準を持つ、世界で最も包括的な第三者による水産養殖の認証プログラムです。3月末時点で、6大陸44カ国に約3,400のBAP認証加工工場、養殖場、ふ化場、飼料工場が存在します。

GSAブログはこちら(英語)

https://www.globalseafood.org/blog/skretting-feed-mill-first-in-norway-to-earn-bap-certification/



スペインのOliver Food Services社が BAP、BSP認証プログラムにコミット

Oliver food service



Oliver Food Services社が、BAPおよびBSPの認証を受けた生産者から水産物を調達することを宣言したと4月にGSAが発表しました。

Oliver Food Services社は、バレアレス諸島、スペイン本土、カナリア諸島における大手流通企業の一つです。

1974年にPescados Oliverとして設立された才Oliver Food Services社は、生鮮食品と冷凍食品を幅広く提供しています。同社は、製品に最適な原材料を調達することに専念しているため、5大陸にまたがるグローバルな輸入市場につながっています。同社は、責任を持って調達された高品質の製品を、競争力のある価格でお客様に提供することに努めています。 Oliver Food Services社は、BAPおよびBSPの認証を受けた生産者から水産物を調達することを約束し、環境、責任ある水産業の実践、そしてスペインのお客様に安心できる水産物を提供することへのコミットメントを強めています。

スペインでBAPおよびBSPプログラムの代表を務めるIrene Padovanoは、「スペインでOliver Food Service社のような企業が、高品質の認証製品を求めることの重要性を認識し、世界の漁業と養殖の未来に貢献していることを非常にうれしく思います。」と述べています。

Oliver Food Services社の中央施設は、バレアレス諸島最大の島であるマヨルカ島にあります。また、セビリアとバレンシアにオフィスを構え、サービスの最適化を図っています。

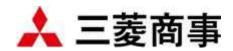
GSAの業界をリードするBAPおよびBSP認証プログラムには、Mercadona、Makro/Metro、Aldi、Lidl、Alcampo/Auchan、Vima Foods、Remacan Canariasなど、スペインに拠点を置き、スペインでビジネスを行う多数のエンドーサーがおります。



国内BAPエンドーサー企業一覧









































大林組

AUDACE

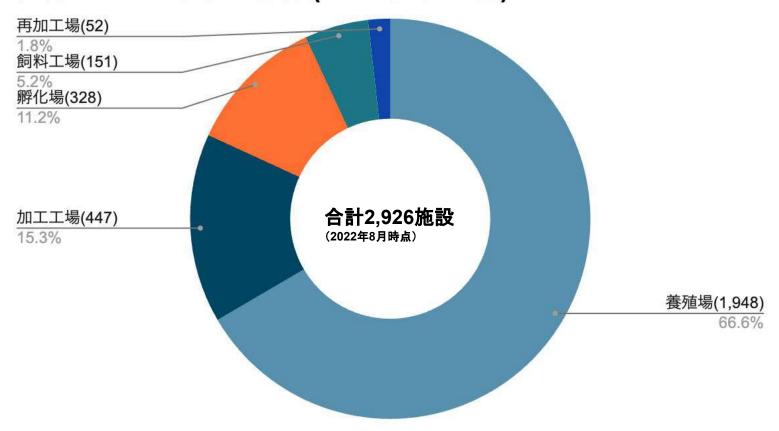






世界でのBAP認証施設数

世界でのBAP認証施設数(2022年8月時点)

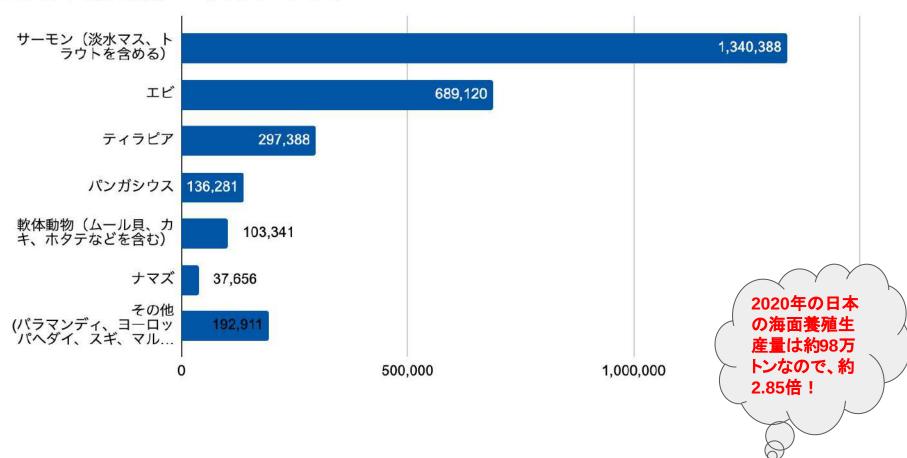


2022年8月時点のBAP認証施設数は2,926件です。 ※こちらの数字は各施設の直近の監査結果より集約されております。 現時点での日本での取得施設は無し。



魚種別のBAP認証生産量

2022年8月時点 (単位:トン)



2022年8月時点、BAP認証水産物の世界合計は279万7085トンです。 36カ国で29魚種を認証済み。

※こちらはBAP認証を取得している全養殖場の直近の監査結果からの数字です。



BAP認証フェアの企画大募集中です!

BAP認証を運営するGSAではマーケティングサポートも積極的に行っております。 共同でのイベントをご希望の方は日本マーケット担当芝井までご連絡下さいませ。 それぞれのイベントのご要望に合わせて打ち合わせをさせて頂き、必要に応じてポスター、ポップ、 その他ビデオ、ステッカー等々を無料にてデザイン、納品致します。

※必要枚数の印刷に関しては各企業様でご負担を頂けます様お願い致します。















BAP認証の日本語版の各種資料について

BAP認証に関する日本語の三つ折りパンフレットや、各種資料を以下のリンク先より無料ダウンロードすることができます。是非ご活用下さいませ。

https://info.globalseafood.org/ja-jp/bap



GSAとBAP認証のご案内



BAP認証ロゴマーク使用ガイドライン



養殖漁業ファクトシート



<u>2020年次レポート</u>



BAP認証の日本語ロゴについて

BAP認証の日本語版ロゴを用意しております。 利用をご希望の方は芝井までお問い合わせください。 kota.shibai@globalseafood.org



魚と人の 未来のために



責任ある 養殖水産物の 国際基準



国際基準を満たした環境で 養殖されています



海と魚を守る安心の BAPマーク



きれいな海で獲れた健康な 魚介類の証









ニュースレターに関するお問い合わせは以下までお願い致します。 ※二次利用をご希望の方はお問い合わせ下さいませ。

世界水産物連盟 日本マーケット担当 芝井 幸太

メールアドレス: kota.shibai@globalseafood.org

電話番号: 080-2167-0086

BAP認証ウェブサイト https://japan.bapcertification.org/

※配信停止をご希望の方は、こちらまで「配信停止」とご連絡くださいませ。

